

## ② 釧路高専地域振興協会との連携事業

### 釧路高専生のための仕事研究セミナー(釧路高専・1月15日)

学生の就職活動への理解をより一層深めることを目的としたセミナーを開催しました。釧路工業高等専門学校地域振興協会企業会員をはじめとした地元企業や、本校卒業生の就職実績のある大手企業など、合計93社の企業に出展いただき、本科4年生及び専攻科1年生を中心に合計148人の学生が参加しました。



### 釧路高専地域振興協会総会(釧路プリンスホテル・6月23日)

コロナ禍のため2年連続書面開催となっていましたが、今年度はなんとか通常どおりの開催となり、令和4年度の事業計画などが審議され了承されました。また、新校長の大塚友彦校長が経歴等を含めて研究発表を行いました。

### 公益財団法人釧路根室圏産業技術振興センターとの交流会 (釧路工業技術センター・11月24日)

釧路根室圏産業技術振興センター(釧路工業技術センター)の職員や本校の教職員が、専門分野や研究開発事例について発表し、技術・研究をはじめとしたさまざまな情報交換を行う場として、例年釧路工業技術センターや本校を会場として開催しています。今年度本校からは、大塚友彦校長、大屋戸理明教授、岩間雄介助教が発表しました。



### 地元企業見学会(不定期開催)

本校の教員及び技術職員が、普段目にするのできない作業現場や製作現場を見学し、地元企業と本校との結びつきを強めることを目的として、釧路地域の様々な企業を見学しています。今年度もコロナ禍のため残念ながら中止となりました。

### 令和4年度専攻科学生特別研究発表会 (釧路センチュリーキャッスルホテル・12月13日)

専攻科学生の研究成果を地域企業及び一般市民に発表し、専攻科に対する理解を深める場として、例年釧路工業高等専門学校地域振興協会及び本校が主催し、専攻科2年生による発表を行っています。今年度は19名の学生の発表が行われ、建設・生産システム工学専攻の君成田龍也さん、電子情報システム工学専攻の佐藤侑哉さんが会長賞を受賞しました。



## II. 国立高等専門学校機構関連事業

### 研究ネットワーク形成支援事業への採択(一般教育部門 講師 若狭 恭平)

物理現象の多くは非線形微分方程式によって記述されます。例えば、流体力学に現れるナビエ・ストークス方程式や一般相対性理論に現れるアインシュタインの重力場方程式などがあります。本研究ネットワークでは、非線形微分方程式を数学的に研究している高専教員が集まり、数学自身の理論発展や、工学分野への応用を通して社会に貢献する取り組みを目指します。本年度は3月下旬に、これらの目標を達成するため、釧路にて「高専間ネットワークによる微分方程式研究会」を開催予定です。数学研究に密接に関係している工学の先生や、純粋に数学研究を行っている先生らを招へいし、研究ネットワークの目的を達成していきたいと考えております。

なお本研究会は2年連続で開催しており、昨年度は「精度保証付き数値計算」の研究がご専門の中尾充宏先生(九州大学名誉教授、前・佐世保高専校長)にご講演をいただき、活発な議論がなされました。